

# 自助

自分と家族の命は  
自ら守りましょう



## 「マイタイムライン」を作って “命を守る”ために早めの避難を!

マイタイムラインは、大雨や台風などの自然災害から身を守るために、あらかじめ私たち一人ひとりの避難行動を時系列にまとめておく「防災行動計画」です。

マイタイムラインシートは、熊本県のホームページからダウンロードできます。

熊本県 マイタイムライン  検索



### 早めの避難を!

夜間や大雨時は、避難そのものが危険になります。本格的に雨が降り出す前や、明るい時間帯での予防的避難を心掛けましょう!



### 令和2年7月豪雨経験者から①

自宅が川から近いため、常に早めの避難を徹底していました。貴重品や薬など必要なものをすぐに持ち出せるよう防災グッズを見直していたことで、当日も速やかに避難できました。

人吉市で豪雨を経験した  
鈴木 節子さん



### 防災ハンドブックを リニューアルしました!

災害への備えに必要な情報をまとめています。お住まいの市町村、県の施設等で配布しています。

家族や地域で事前に備え、早めに避難

# 防災

私からのおたよりです



熊本県知事 蒲島郁夫

梅雨などの雨が長く降る時期は自然災害が発生しやすく、より一層の備えが必要です。  
県では令和2年7月豪雨や熊本地震の経験・教訓を生かし、「自助」「共助」「公助」の強化に取り組んでいます。

### 熊本県防災情報 メールサービス

最新の気象情報、避難情報などが即時に送信されます。

熊本県防災情報メール  検索



### 防災情報くまもと

県内のあらゆる防災情報をタイムリーに提供しています。

防災情報くまもと  検索



### 地域防災リーダー スキルアップ研修



地域における防災活動の中心的役割を担う地域防災リーダーのスキルアップを目的に研修を開催しています。(令和2年度はオンライン形式で実施。)

【お問い合わせ】  
熊本県危機管理防災課 ☎096-333-2811

### 令和2年7月豪雨経験者から②

日頃から自主防災組織で避難場所や役割分担の確認を行っていたことで迅速に行動でき、一人暮らしの高齢者のご家族の連絡先を把握していたことが、当日の安否確認に非常に役立ちました。



球磨村地下地区  
自主防災組織会長  
久保 信治さん

地域で備え、災害時には  
助け合いましょう

# 共助



## 作ってみよう 地区防災計画

地域ぐるみで命を守るため、地区の防災活動や災害時の避難行動などについて、自主防災組織などを中心に地区防災計画を作成しておきましょう。

こちらからダウンロードできます。

作ってみよう 地区防災計画  検索



### 自主防災組織の活動

#### 相良村「十島地区自主防災組織会」

普段から地区内の河川や水門の水位を観測し、村に報告しています。令和2年7月豪雨では、水位の上昇速度から異変に気づき、全戸を回って避難を呼びかけました。その結果、地区が床上2メートル超の浸水に襲われる中で、犠牲者を1人も出ませんでした。

#### 熊本市「黒髪校区第4町内自主防災クラブ」

災害時要援護者支援マップを活用し、住民が避難場所へ集合する際の道順の確認や避難誘導訓練などを定期的実施しています。また、要援護世帯などには日頃の見守りと災害時の支援を行っています。



# 公助

命を守るための  
制度を積極的に  
活用しましょう

## 令和3年 5月20日から 避難指示で 必ず避難!

避難勧告は廃止です。

警戒レベル  
4

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。  
※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることになります。  
※3 警戒レベル3は、高齢者以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

警戒レベル	新たな避難情報等	これまでの避難情報等
5	災害発生 または切迫 きんぎゅうあんぜんかくほ <b>緊急安全確保</b> ※1	災害発生情報
4	災害の おそれ高い ひなんしじ <b>避難指示</b> ※2	避難指示(緊急), 避難勧告
3	災害の おそれあり こうれいしゃとうひなん <b>高齢者等避難</b> ※3	避難準備・ 高齢者等避難開始
2	気象状況悪化 大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁が発表)	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁が発表)
1	今後気象状況 悪化のおそれ 早期注意情報 (気象庁が発表)	早期注意情報 (気象庁が発表)

### 土砂災害から大切な命を守るための制度を積極的に活用しましょう

レッドゾーンから安全な地域(イエローゾーン外)への  
住宅移転経費を最高300万円補助します。

#### 土砂災害危険住宅移転促進事業

- 補助の対象  
住宅の建設・購入費・住宅除去費など
  - 一定の条件を満たせば、国の既存制度との併用も可能
- ご自宅やご家族のお住まいがレッドゾーン内かどうかは、市町村のハザードマップまたはインターネットで「土砂災害情報マップ」を確認ください。

【お問い合わせ】  
熊本県砂防課 ☎096-333-2553



©2010 熊本県くまモン